新見市職員の給与等の状況

1. 人件費(令和2年度 普通会計決算)

住民	:基本台帳人口	歳出額	実質収支	人件費	人件費比率
(令?	和3年3月31日)	A		В	B/A
	人	千円	千円	千円	%
	28, 194	30, 332, 066	1, 571, 807	4, 303, 556	14. 2

2. 職員給与費(令和3年度 普通会計予算)

職員数 A		1人当たり給与費			
概貝奴 八	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	B/A
人	千円	千円	千円	千円	千円
483	1, 696, 111	412, 466	785, 039	2, 893, 616	5, 991

[※]職員手当には退職手当を含んでいません。

3. ラスパイレス指数

区分	新見市	全国
平成28年	97. 6	99. 1
平成29年	97. 1	99. 1
平成30年	97.8	99. 1
平成31年	98. 1	98. 9
令和2年	98. 6	98. 9

(注) ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を 100としたときの給与水準を示す指数です

4. 職員の平均年齢・平均給料月額(令和3年4月1日現在)

(一般行政職)

平均年齢	平均給料月額
40.7 歳	306, 900 円

(1又形刀/为4联/	
平均年齢	平均給料月額
51.9 歳	281,400 円

5. 初任給(令和3年4月1日現在)

区分	•	初任給	2年後の給料
一般行政職	大 学 卒	182, 200 円	193,900 円
71又11以41以	高 校 卒	150,600 円	158,900 円
技能労務職	高 校 卒	147, 900 円	156, 300 円

6. 等級等ごとの職員数(令和3年4月1日現在)

(行政職給料表適用職員(技能労務職を除く))

	区 分	行政職給料表等級別基準職務	合	·計	内訳		職	制上の段	.階												
Į.	ム 刀	表に規定する職務内容	人	%	職名	人	人	%	段階												
				主事	45																
					主事補	1															
					技師	1															
		主事補、技師補の職務			保健師	1															
	1 級	定型的な業務を行う主事、	81	15. 9	社会福祉士	2															
	1 ///X	技師の職務	01	15. 9	保育教諭	15															
		1大山10万州政7万			司書	1															
					消防士	8			i												
						消防士補 7	7			絃											
					計	81	277	54. 2	片吕												
				主事	59	411	54. Z	係員級													
																		保健師	4		
					保育教諭	27															
	2 級	主事、技師の職務	109	109	109	109	109	9 21.3	109 21.3	21.3)9 21.3	21.3	09 21.3								
					司書	2															
											消防士	16									
					計	109															
					主任	87															
	3 級	主任の職務	87	17.0																	
					計	87															
					係長	33			枢												
	4 級	係長、主査の職務	107	21.0	主査	71	107	21.0	係 長												
	4 水火		107	41.0	次長心得	3	107	21.0	級												
					計	107															

[※]給与費は当初予算に計上された額です。

5 級	課長補佐、主幹の職務	60	11. 7	所長 園長 分署長 計 課長	3 4 4 60 22	60	11.7	課長補佐級
6 級	課長、参事の職務	42	8. 2	参事 室長 所長 園長 副会計管理者 事務局長 次長 副署長	5 2 4 3 1 2 1 2 42	42	8. 2	課長級
7 級	支局長、部次長、参与の職務	17	3. 3	支局長 次長 参与 会計管理者 特命参与 署長 計	4 5 4 1 2 1 17	17	3.3	次 長 級
8 級	部長の職務	8	1.6	部長 特別参与 事務局長 消防長 計	5 1 1 1 8	8	1.6	部長級
	合計	511	100.0					

7. 職員手当(令和2年度支給実績)

(期末手当) 2.55ヶ月 (勤勉手当) 1.90ヶ月

(退職手当)

区分	普通	応募認定(※1)・定年
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分
1人当たり平均支給額	6,160 千円	21,055 千円
(特殊勤務毛当)	-	•

※1 職員の年齢別構成の適正化を図ることを目的として行われた募集に応募し認定された退職

	1, 361	千円
支給年額(2年度決算)	16, 596	円
給職員の割合(2年度決算)	17. 3	%
	8	種類
主な支給対象業務	左記職員に対する支持	給単価
要保護者の調査、指導	日額200円	
伝染病の防疫、患者の収容	日額700円	
行旅死亡人の収容、処理	1回につき4,230円	
火葬業務に従事	1体につき1,400円	
火葬業務に従事 (夜間)	1体につき2,820円	
へい死した野良犬等の死体処理	1件につき350円	
結核患者の家庭を訪問しての保健指導	月額1,430円	
救急業務に出場し、傷病者の搬送作業に従	1回にへき200円	
事	1回に75300円	
上記の業務のうち、救急救命士の資格を有	1回にった500円	
する者に限定された行為に従事	1回に、23500円	
要救助者の救助作業に従事	1回につき300円	
	要保護者の調査、指導 伝染病の防疫、患者の収容 行旅死亡人の収容、処理 火葬業務に従事 火葬業務に従事(夜間) へい死した野良犬等の死体処理 結核患者の家庭を訪問しての保健指導 救急業務に出場し、傷病者の搬送作業に従事 上記の業務のうち、救急救命士の資格を有 する者に限定された行為に従事	支給年額(2年度決算)16,596給職員の割合(2年度決算)17.3書17.3事主な支給対象業務左記職員に対する支援要保護者の調査、指導日額200円伝染病の防疫、患者の収容日額700円行旅死亡人の収容、処理1回につき4,230円火葬業務に従事1体につき1,400円火葬業務に従事(夜間)1体につき2,820円へい死した野良犬等の死体処理1件につき350円結核患者の家庭を訪問しての保健指導月額1,430円救急業務に出場し、傷病者の搬送作業に従事1回につき300円上記の業務のうち、救急救命士の資格を有する者に限定された行為に従事1回につき500円

(時間外手当)

支給実績(2年度決算)	100,207 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(2年度決算)	211 千円

(その他の手当)

(C 45 E 45 1 - 1)	
扶養手当	配偶者、子どもなどの区分により6,500~10,000円
住居手当	家賃の金額により28,000円まで
通勤手当	交通機関利用者は55,000円まで 自動車などの利用者は距離により2,520~50,000円
管理職手当	職級により28,000~50,000円

8. 特別職の報酬等(令和3年4月1日現在)

	区 分	給料月額等	左 于
給料	市長 副市長 教育長	830, 000 675, 000 610, 000	円 円 円
報酬	議長 副議長 議員	425, 000 355, 000 330, 000	円 円 円
期末	市長 副市長 教育長	(2年度支給割合) 4.05	月分
手当	議長 副議長 議員	(2年度支給割合) 3.0	月分
退職手当	市長 副市長 教育長	(1期支給率) 20月分 12月分 9.2月分	(支給時期) 任期ごと " "

※ 令和3年度の市長給料は、特例により10%減額(通常は830,000円)

9. 年齡別職員構成(令和3年4月1日現在)

区分	20歳	20歳 Ś	24歳 Ś	28歳 Ś	32歳 Ś	36歳 〈	40歳 Ś	44歳 Ś	48歳 Ś	52歳 Ś	56歳 Ś	60歳	計
L /	未満	23歳	27歳	31歳	35歳	39歳	43歳	47歳	51歳	55歳	59歳	以上	н
啦吕粉	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
職員数	2	35	62	54	72	34	48	81	53	40	30	10	521

10.職員数の推移(4月1日現在)

	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
一般行政	364	358	346	326	304	301	300	305	304	310	298
教育	153	143	135	93	91	90	89	85	80	74	86
消防	81	80	78	80	82	80	81	82	82	82	82
普通会計計	598	581	559	499	477	471	470	472	466	466	466
公営企業会計計	46	51	49	50	47	48	47	47	49	45	44
総合計	644	632	608	549	524	519	517	519	515	511	510

つづき (単位:人・%)

							(1	• / • / • /
	28年	29年	30年	31年	2年	3年	平成17 ⁴ 増減数	手からの : (率)
一般行政	298	295	297	305	299	302	\triangle 62	$(\triangle 17.0)$
教育	83	87	89	90	93	94	△ 59	$(\triangle 38.6)$
消防	81	84	83	83	83	83	2	(2.5)
普通会計計	462	466	469	478	475	479	△ 119	$(\triangle 19.9)$
公営企業会計計	45	45	44	42	42	42	\triangle 4	$(\triangle 8.7)$
総合計	507	511	513	520	517	521	\triangle 123	$(\triangle 19.1)$

11. 部門別職員数(4月1日現在)

	区分	職員	員数	対前年	主な増減理由		
部	門	令和2年	令和3年	増減数	工な相談社田		
	議会	4	4	0			
	総務	88	92	4	定住促進室及びデジタル推進係の新設による		
	税務	18	17	△ 1	病気休職職員の不補充による		
般	民生	81	82	1	保健師の担当業務調整による		
般行政部門	衛生	29	27	△ 2	保健師の担当業務調整による		
部門	農林水産	29	28	△ 1	任期付職員の退職不補充による		
	商工	11	11	0			
	土木	39	41	2	災害復旧関連業務の増加による		
	小 計	299	302	3			
特別行政	教育	93	94	1	給食センター新設による		
行 政	消防	83	83	0			
部門	小 計	176	177	1			
必	水道	11	11	0			
会営	下水道	10	10	0			
会計部門	その他	21	21	0			
寸	小計	42	42	0			
合 計		517	521	4			

12. 職員の勤務時間(令和3年4月1日現在)

勤務時間

1日:7時間45分 1週:38時間45分

年次有給休暇取得状況 9.9 日

※令和2年平均取得日数

13. 職員の分限・懲戒処分の状況

分限処分	休職発令 13回(実数 5人)	
懲戒処分	減給3件	※令和2年度実績

14. 職員の研修・勤務成績の評定

職員研修	6研修(延べ548人)	
派遣研修	28研修(延べ106人)	
勤務評定	自己申告票及び適性調査票、人事評価(全職員)	※令和2年度実績

15. 職員の福祉・権利保護

ſ	勤務条件に関する措置要求	なし	
Γ	不利益処分に関する不服申立	なし	※令和2年度実績